

監督会議資料

① 競技進行について（進行委員長 五百崎 平）

- ・試合の進行は、タイムテーブルで行います。
（進行の早い台は、タイムテーブルを早め、遅い台は、2台進行やコートの変更等を行う可能性がありますので、放送にご注意ください。）
- ・試合開始前にコート上で主審にオーダーを提出してから試合を始めてください。
-

② 競技上の注意について（審判長 林 秀次）

- ・本大会は、現行の日本卓球ルールを適用します。
- ・試合は、第1ステージ及び第2ステージ（決勝トーナメント、下位トーナメント共に）3回戦までは11本3ゲームズマッチ、それ以降は5ゲームズマッチで行います。
 - ・ベンチ、競技領域内での携帯電話の使用は禁止します。
 - ・選手・監督等変更届、プログラム訂正届は、開会式までに審判長に提出してください。
 - ・監督・コーチは役職者章を着けてベンチに入ってください。

③ 試合方法について（審判長 林 秀次）

- ・チームは、単独とし、監督1名、コーチ1名、選手3～4名編成とします。（ただし監督のみでコーチなしの編成を認めず。）
- ・ベンチは、対戦する2チームが同じサイドに座ることになります。番号の若いチームがコートの若い番号側になります。
- ・第1ステージは、勝敗に関係なく5番まで試合を行います。（記録は、3点先取）
- ・第2ステージ 決勝トーナメント及び下位(3位)トーナメントは、3点先取とし、勝敗決定後の試合は行いません。
- ・1ステージ(予選リーグ)と第2ステージの1・2位チームによる決勝トーナメントの準々決勝までは、主審は地元審判員が行いますが、両チームから交互に補助審判員を出してください。決勝トーナメント準決勝からは、主審・副審とも地元審判員が行います。
- ・下位(3位)トーナメントの試合は、地元審判員は付きません。全て双方の監督にて試合を進めてください。

④ オーダー確認・提出について（審判長 林 秀次）

- ・オーダー用紙は、『ABC用』と『XYZ用』各5部入っています。
- ・オーダー用紙は、ABC用、XYZ用の両方にチーム名、選手名を記入の上、試合コートにお持ちください。
- ・ABC/XYZの選択について
『ABC』と『XYZ』の選択をコートで監督が行い、各々がどちらかのオーダーを主審に渡してください。（3枚複写なので、切り取らずにお願いします。）
- ・なお、オーダー用紙が不足した場合は本部の進行係まで取りに来てください。
- ・下位トーナメントは、オーダー用紙を記入の上、それを持ってコートに入り、『ABC』と『XYZ』の選択をしてから双方の監督にて試合を進めてください。
- ・選手名は、フルネームで記入し、必ず振り仮名を付けてください。

		①	②	③	④	⑤
3名の場合	ABC	A	B	BC	A	C
	XYZ	X	Y	XZ	Y	Z
4名の場合	ABCD	A	B	CD	A	C
	XYZW	X	Y	ZW	Y	Z

⑤ 式典について（式典委員長 濱元 雅美）

- ・開会式は、9時00分から開始しますので、選手・監督・コーチ・関係者の皆さんは、8時50分には観客席の所定の場所に着席ください。
- ・上位トーナメントで3位までに入賞されたチームの皆さんには表彰式がありますが、3位チームで時間の都合により表彰式に参加しないで帰られる場合、賞状が作成でき次第お渡しします。

⑥ 会場使用について（会場委員長 廣田 稔）

- ・会場内には、ゴミ箱は設置してありません。各自ゴミはお持ち帰りください。但し、注文された弁当の空箱は、業者が回収しますので所定の場所へお持ちください。
- ・アリーナ入り口で卓球シューズに履き替えてください。また、外履はシューズ袋に入れる等各自で管理してください。
- ・ベンチでの水分補給は、キャップ付きの容器（ペットボトル等）のみとします。
- ・チームの旗を持参した場合は、通路と観客席の間の手摺をご利用ください。
- ・貴重品の管理は、各自、各チームの責任で管理してください。主催者は、一切責任を負いません。駐車場での事故・盗難等についても同様です。
- ・競技フロアでの撮影は、自チームの撮影用として1コートにつき1台のみ許可しますが、自チーム側のみに置いてください。その際生じた事故については、持ち込んだチームの責任となりますので、ご了承ください。
- ・忘れ物は本部で保管します。大会終了後は、富山県総合体育センターにご確認ください。